

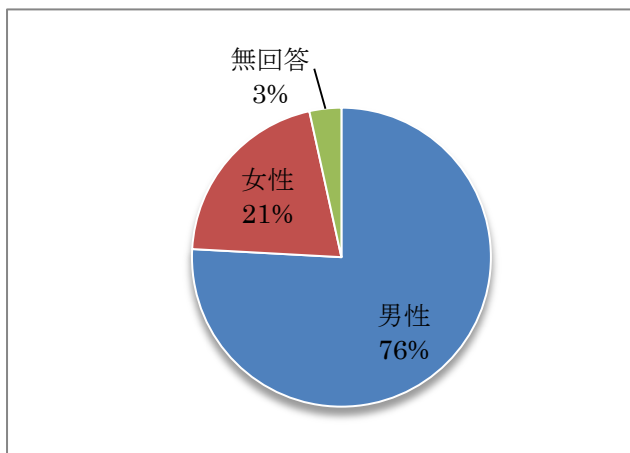
JAXA タウンミーティング in 角田 開催報告

平成 28 年 6 月 12 日、JAXA タウンミーティング in 角田～明日の宇宙を拓くまち“かくだ”で、次世代の宇宙産業・教育を考える～を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる産業振興や教育の活動について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

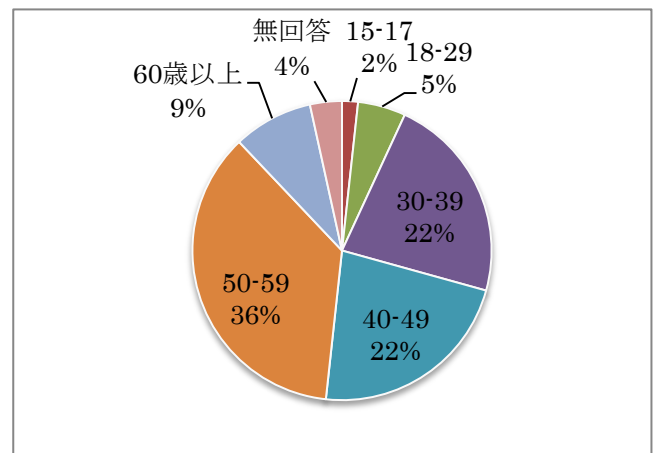
- 開催日時 平成 28 年 6 月 12 日（日） 13:30～16:20
- 会場 かくだ田園ホール（角田市市民センター）
- 参加者数 133 人
- 登壇者
 - ・ JAXA 研究開発部門第四研究ユニット 主任研究開発員 高田 仁志
 - ・ 角田市総務部 次長 中畑 義巳
 - 話題：「宇宙産業による地域振興」
 - ・ JAXA 宇宙教育推進室長 桜庭 望
 - ・ 角田市教育委員会 教育長 佐山 富夫
 - 話題：「宇宙・科学による教育振興」
- 進行コーディネーター
 - ・ JAXA 広報部長 庄司 義和

アンケート回答者の属性（有効回答数：58）

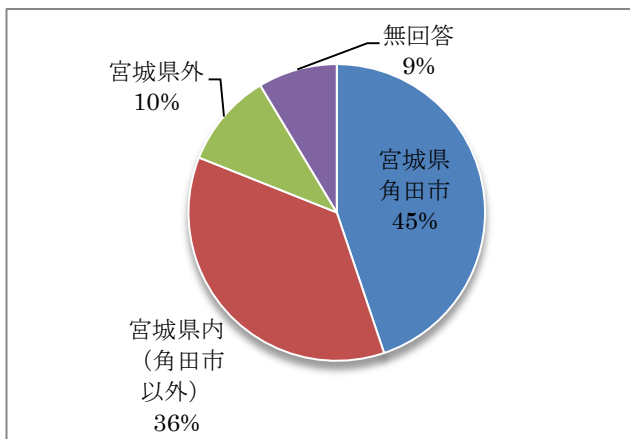
1. 性別



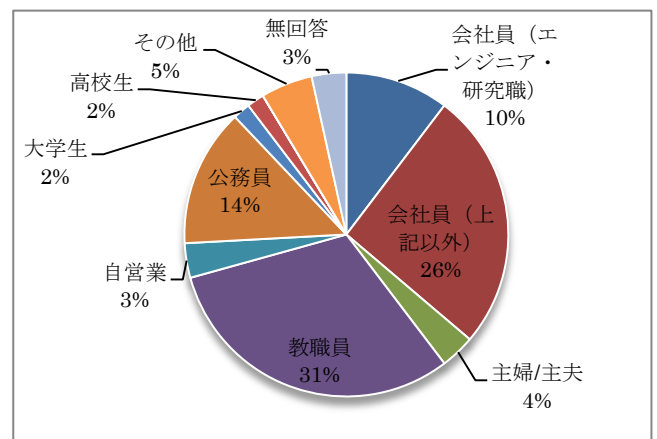
2. 年齢



3. 居住地



4. 職業



いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

■今回のタウンミーティングの話題に関連して

◇「宇宙産業による地域振興」

- ・ 展示施設を増設して、研究内容の発表を行う大きな宇宙関連の発信基地や、観光施設にできないか。
- ・ 公開できるもの、開発したもの、技術、物品を科学広報室に出したりして角田市民に公開したらどうか。
- ・ 角田市が企業を JAXA に連れて行きどのような技術が宇宙に生かせそうか考えてもらい、角田市の側から JAXA のためになるようなものを持って行くアクションが必要。
- ・ JAXA が目線を下げなければ地元から認知されないと思いました。
- ・ JAXA 角田宇宙センターと行政、地域企業や住民参画型の地域振興策を模索してほしい。
- ・ JAXA 角田宇宙センター内で中小企業の展覧会、技術交換会を行ってはどうか。
- ・ 明確に角田市に何を求めるか、そしてそれを実現してもらえたら何を角田市に提供できるか、を具体的にしてほしい。
- ・ 角田だけではなく、仙南地域、宮城県全体といった視点が必要。
- ・ コラボの機会を作り、どのようにフィードバックできるかの情報提供を具体的に。
- ・ 宇宙そのものが身近に感じられていない現状のため、そこをなんとかする必要あると思います。
- ・ 50 代、60 代の人を中心に宇宙プロジェクトを立ち上げて地域振興を企画しても面白いですね！この年代は、第二の人生を考えるとと思うので。
- ・ 地元企業の参入の促進を積極的に進めてほしい。求める技術のアウトプットがあれば働きかけやすいのでは。
- ・ 地元企業と協力して角田ブランドを作り上げていただきたい。
- ・ 角田市を「宇宙産業特区」みたいに指定して、技術の集積、企業誘致を真面目に取り組んでもらいたい。
- ・ 大きな企業にかぎらず個人営業の方々にも窓口が広がると良いと思う。
- ・ 地元の企業でも直接 JAXA の施設運営管理に協力できることがあるので、積極的に企業が施設を訪問して相互協力できる環境を早々に作るべきと思います。
- ・ 特別な選ばれた会社や人材しか関われない分野と思っていましたが、宇宙の開発事業がとても身近に感じられました。
- ・ 部品等小さな一歩から着手しよう。
- ・ 農業との連携を。（角田は大規模農家も有り機械も高度、より良い物づくりを。）
- ・ 宇宙への技術は高度な最先端技術。この技術の内民間需要へ転嫁できる何かが生まれる工夫とパフォーマンスが欲しい。そのパフォーマンスを受けた地域産業（大資本の投下）につながれば幸いである。私達一般市民にはその知識もノウハウもわからないのが実態である。
- ・ 工業、商業、農業などでかかわれそうです。角田市の産業機関との橋渡しをする第三者機関をもうけてはどうでしょうか。民間活力が求められていると思います。
- ・ 宇宙の日に合わせて、阿武隈急行でイベント列車を走らせてみてはどうでしょうか？

◇「宇宙・科学による教育振興」

- ・ JAXA とコラボしたアニメ、ドラマを作ってはどうか。
- ・ 宇宙飛行士になりたいというような子供たちを対象として、宇宙に関するエリート集団を作れないか。
- ・ JAXA が作成した教材などを気軽に簡易に貸出できるようにしたらどうか。(ホームページからダウンロード、角田市の図書館に取り寄せて受け取れるようにする、など。)
- ・ JAXA のWEBサイトの教育関係のページには、様々なアクティビティや教材が載っているが、それを実践する際に、ヘルプデスクのようなサイトが作れないか？
- ・ 教育の講演会を是非小中学生対象にやってもらえると子どもたちの心に火が付くのでは？
- ・ 小学生を対象に、課題を解決していくためにはどういうふうにしていけば良いのか、皆で考えていけるような内容が良いのでは？
- ・ 角田市で宇宙少年団を結成して角田市 JAXA で研究施設の体験の機会を与え、実践したことを発表できるような機会を作ったらどうか？
- ・ せっかく角田に様々な施設があるので、たとえば角田の小中学生に一度は JAXA のセンターに足を運んでもらえるような機会を作っていく必要があるのではないか？
- ・ JAXA の教育振興に対して実例等を聞いて大変勉強になりました。角田市教育委員会とのコラボ企画があるとなおいいですね！
- ・ 宇宙開発にかかわるもっと本格的な体験ができるような施設があるとよいと思う
- ・ 天文と宇宙教育(宇宙開発教育)が入り交じっているように思える。東北大学や県内の科学館などとの連携も含め、角田から「出る」議論が必要。
- ・ 宇宙教育と防災教育をつなげたい。
- ・ 先生、子供たち両者にとっての「好奇心の入口」を作る。
- ・ 出来る限り低年齢から、少なくとも小学生から、継続的な機会の提供。また、参加の敷居を下げる工夫。
- ・ 宇宙を目指して身に付けたスキル、能力は他の産業分野にも応用できるものですし、そういう人材を育てられるような地域として角田市が存在しても良いと思います。
- ・ 角田から宇宙飛行士が誕生することを願います
- ・ 様々なことに興味を持ちつつも人間的に優れた人材を育成できるよう JAXA がカリキュラムのノウハウなどを教えてくれるのであれば、角田市でも体制、予算を組むべき。
- ・ 相談窓口やアドバイス頂ける場があればありがたいと思います。
- ・ 気軽に学校の授業にきていただいたり、学校行事で見学に行くための窓口を市の総務課等に開設してほしい。
- ・ 「ゆめ」の実現のためにも角田と JAXA の一層の交流教育を充実して欲しい。
- ・ 打ち上げの様子、学校で見れませんか。
- ・ 中～大学生向けに、オープンキャンパスのようなものを開くと良いと思う

■タウンミーティング、その他について

- ・ 教育者、企業、商業関係者など、分けて内容を絞って話し合えるもっと深められる話し合いができるように思う。今日のように総括的なものもよいが。
- ・ 大変興味深い良いお話を聞くことが出来ました。もっとPRして沢山の方に聞いてもらえると良いと思います。
- ・ 思ったより活発な議論になってよかった。これで終わりではなく、継続的に議論を続け、深めていって欲しい。
- ・ 有意義です。熱意が伝わりました。
- ・ もっとざくばらんに自由に意見交換できる雰囲気作り。パネリストの選定も重要。みんながもっと興味持ってもらう話題提供を。
- ・ 敷居を下げるため市民レベルの草の根的な活動の持続。
- ・ 児童、生徒に宇宙に対する夢を語る場を。
- ・ 我々のような中小企業が独自技術をどんどん宇宙産業にまで広く展開できるようになりたいと思っております。我々に限らず、地方に存在する多くの中小ベンチャー企業が宇宙産業に参入できるような形で民間にどんどん解放されるような方向で進んで欲しいと思いません。
- ・ 角田市内に限らず県外からも参加させていただき嬉しいです。これからも実家のある角田市とともに JAXA のことを誇りに思い応援したいです。
- ・ 双方向で進めるやり方に賛成です。開催地も何をやりたいのかテーマを持って取り組んでおり、地元の熱心さを感じる事が出来ました。
- ・ 一時間半くらいであればもう少し参加しようとするものもいるのではないか。
- ・ ホールではなくグループ討議などが良いのでは。
- ・ まずは JAXA を知ることから始めます。
- ・ 初めて参加しました。内容はレベルが高かったです。
- ・ 質問のインターネットを取り込んだ点は大変良かった。ただ行政側が今回のタウンミーティングをどの様に市民に周知させるのか？
- ・ 市民との交流を広げてください。
- ・ 会場に行けない人が多いので、広報紙を定期的に出してもらおうと嬉しい。発行は、角田市にも協力してほしい。



